

平成27年度の取組

南秋留小学校



校長 遠藤 裕孝
副校長 鈴木 基

【目指す児童像】

- 真面目に学習に向き合う児童
- 明るく心豊かに挨拶ができる児童
- 元気に運動に親しむ児童

PTA、青少年健全育成委員会、町会等の諸団体と一体となって活動し、児童の心や地域への愛着を育てている。また、授業改善、補充の時間の充実、学習支援員の活用等により、学力向上に取り組んでいる。

- ◆いじめ不登校ゼロへの挑戦 都の人権尊重教育研究指定校。「『いいね』があふれる学校」を目指す。11月に研究発表。
- ◆特別支援教育の推進 児童一人一人の個性に配慮し、保護者や専門機関と連携し、効果的で継続的な指導を行う。
- ◆スポーツの推進 都のオリンピック教育推進校。体育授業を充実し、対外スポーツ行事へ積極的に参加する。

東秋留小学校



校長 野村 友彦
副校長 榎戸 千代子

【目指す児童像】

- 豊かな学び
- すこやかな体
- ひろい心

毎月17日を「いいの日」（東小タイム）として位置付け、「自分っていいな」「～っていいな」と実感できる体験を数多く味わわせ、子供の「よさ」を伸ばし、「可能性」を引き出す教育を推進します。

- ◆学力向上対策の強化 補充の時間を充実させ基礎学力の定着を図り、「わかる授業」「楽しい授業」を目指します。
- ◆特別支援教育の推進 保護者との連携を図り、組織を活用して、個々の教育的ニーズに応じた指導を推進します。
- ◆いじめ不登校ゼロへの挑戦 道徳教育の充実を図り、思いやりの心もち、明るいあいさつのできる児童を育てます。

草花小学校



校長 浅野 正道
副校長 吉原 剛

【目指す児童像】

- 思いやりをもって、自分と友達を大切にする子
- よく考え、進んで学ぼうとする子
- あきらめず、粘り強く取り組む子

本校は、国語を中心に、話す・聞く・話し合う活動を通して、読み解く力を高める言語活動を充実させ、言語能力の向上に努めます。

- ◆学力向上対策の強化 毎日10分間の「草花学習タイム」等で、基礎学力の定着を図ります。
- ◆いじめ不登校ゼロへの挑戦 毎月1回「おもいやりの日」を設け、全校でいじめ撲滅に取り組みます。
- ◆特別支援教育の推進 ふたば学級との一層の連携を図り、個に応じた適切な指導を行います。

多西小学校



校長 高橋 志夫
副校長 井口 洋

【目指す児童像】

- 心豊かでおもいやりのある子
- よく考え進んで行動する子
- ねばり強くやりぬく子

地域の皆様に支えられ、創立142周年の本校です。伝統の重みと誇りを地域や子供たちとともに分かち合い、ハートフルな学校づくりを進めてまいります。

- ◆いじめ不登校ゼロへの挑戦 あいがいっぱいの学校をつくり、いじめ撲滅を図ります。
- ◆学力向上対策の強化 小中一貫教育で授業を充実させ根拠をもって表現する力を向上していきます。
- ◆特別支援教育の推進 ユニバーサルデザインによる環境づくりと個を大切にする教育を推進します。

一の谷小学校



校長 遠藤 桂一
副校長 玉森 正一

【目指す児童像】

- よく聞いてよく考える
- やさしい心をもつ
- 最後までがんばりぬく

獅子舞、お囃子、ほたるの育成など地域の様々な人や自然や文化とのかかわりを通じた学びを重視し、心豊かな児童の育成。少人数指導で教員のきめ細やかな指導を実施し確かな学力の育成。

- ◆学力向上対策の強化 学年×10分の家庭学習の定着、補充的学習の時間の充実、学習意欲を大切にしたきめ細やかな指導の実施。
- ◆特別支援教育の推進 児童の教育的ニーズに応じた指導の充実。特別支援学級と連携した障がい理解教育の推進。
- ◆スポーツの推進 オリピック・パラリンピック教育推進指定校として『ぐんぐんすくすく大作戦』などのスポーツに親しむ取組の実施。

西秋留小学校



校長 鈴木 唯史
副校長 坂本 満弘

【目指す児童像】

- 心豊かな、たくましい子ども目指し
- 他人の痛みのわかる子
- 考えるもとなることを続けて行う子
- 丈夫な体になることを続けて行う子

地域の方々の協力のもと、人材・伝統・歴史を組み入れた学習活動を行う。菊栽培、稲作餅つき、獅子舞、養蚕、サツマイモ掘りなどの特色ある取組を継続する。

- ◆学力向上対策の強化 基礎基本の定着を図り、自ら学ぶ意欲や思考力、判断力活用能力及び表現・想像力の育成を図る。
- ◆スポーツの推進 オリピック・パラリンピック教育推進校として、「よく走る」「外遊びの奨励」で運動の日常化を図る。
- ◆特別支援教育の推進 コミュニケーション学級と通常学級との交流、あきる野学園・保育園との交流で人間理解教育を図る。

前田小学校



校長 森 真二
副校長 鈴木 貴

【目指す児童像】

- いのちを大切に、ともに輝き生きていこう
- ◎かしこく（知）
- なかよく（徳）
- たくましく（体）

特別支援教育の理念を根底に優しい学校づくりを推進します。市制20周年行事に積極的に参加し、あきる野への郷土愛を醸成させます。

- ◆いじめ不登校ゼロへの挑戦 学校いじめ防止基本方針に基づいて、「思いやりの日」など、具体的な実践を充実させる。
- ◆学力向上対策の強化 ガイドラインに基づく算数習熟度別少人数指導と、授業のユニバーサルデザイン化で学力の定着を図る。
- ◆特別支援教育の推進 ことばの教室やスクールカウンセラーと連携して、特別支援と教育相談を充実させる。

屋城小学校



校長 永曾 久美子
副校長 白鳥 聡

【目指す児童像】

- 自分で考える子（知）
- 思いやりのある子（徳）
- たくましい子（体）

「子供が主役」「法の遵守」「チーム屋城」「信頼力の向上」4つの基本方針で「児童・保護者・地域・教職員にとって居心地のよい学校づくり」を目指します。

- ◆いじめ不登校ゼロへの挑戦 学校いじめ防止基本方針に基づく具体的実践と組織的対応、心に寄り添う生活指導
- ◆学力向上対策の強化 授業のユニバーサルデザイン化と授業改善週3回の補充の時間、算数学力アップスクール
- ◆特別支援教育の推進 コミュニケーションクラスと連携した特別支援教育、SCを活用した教育相談体制